

I. 言葉と例文 »

1 ウォーミングアップ

何か間違っているようなのですが。……

A: 昨日の結婚式はとてもおろそかな感じがしてよかったです。

B: 大切な結婚式をおろそかに? どうしてそんなことに?

2 言葉

1. 形容詞

- ① **はなはだしい** [程度が普通ではない] 政府の発表は国民をはなはだしく失望させた。
- ② **はなばなし** [華やかで見事] 彼女はその曲ではなばなしくデビューした。
- ③ **はかばかしい** [順調に進む(否定表現を伴う)] 会社の経営がはかばかしくないらしい。
- ④ **あさましい** [心がいやしい/見苦しい] 人の弱みに付け込むとは、あさましいことだ。
- ⑤ **いさましい** [勇気がある様子] 彼が剣道着を着た姿はいさましかった。
- ⑥ **いたましい** [悲惨でかわいそう] 子供が犠牲になるいたましい事故があった。
- ⑦ **いまわしい** [不愉快で避けたい] 児童虐待のいまわしい記憶は消えない。
- ⑧ **なだらか(な)** [傾斜が緩い] 山の中腹になだらかな斜面が続いている。
- ⑨ **なめらか(な)** [引っかかるところがない] なめらかな皮を使って、財布は作られていた。
- ⑩ **なごやか(な)** [気分、雰囲気が和らいでいる] お見合いはなごやかに進んだ。
- ⑪ **あざとい** [やり方がずるい] 幼児からも大人と同じ入場料を取るなんて、あざとい。
- ⑫ **めざとい** [見つけるのが早い] 彼はめざとくたばこの自販機を見つけた。
- ⑬ **あくどい** [やり方が非常に悪質] 人をだますようなあくどいやり方は許せない。
- ⑭ **おろそか(な)** [いい加減にする] 大学生たるもの、勉学をおろそかにするな。
- ⑮ **おごそか(な)** [礼儀正しく威厳がある] 結婚式はおごそかな雰囲気の中で行われた。

2. 動詞

- ① **ねたむ** [うらやましく思って憎む] 頭のいい彼をねたんでもしょうがない。
- ② **ねだる** [相手に甘えて要求する] 子供におもちゃをねだられた。
- ③ **ねばる** [粘着性がある/長時間頑張る] 最後までねばって、巨人が試合に勝った。
- ④ **ばてる** [動けないほど疲れる] 友人の引っ越しを手伝って、ばててしまった。
- ⑤ **はてる** [終わる/死ぬ] 小麦畑がはてることなく続いている。
- ⑥ **はける** [流れ出る/全部売れる] 百個商品を仕入れたのに、一日ではけた。

⑦ うるむ	[涙で目が濡れる] 父親は娘の結婚式で目をうるませていた。
⑧ くるむ	[巻くようにして包む] 皿が割れないよう新聞紙でくるんだ。
⑨ ひるむ	[恐れて気持ちが弱くなる] 相手の激しい攻撃に一瞬ひるんだ。
⑩ ほつれる	[縫い目などから糸が出る] 糸がほつれて、ボタンが取れた。
⑪ ほどける	[結んだものが解ける] 靴のひもがほどけてますよ。
⑫ ほぐれる	[固まったものが柔らかくなる] 準備運動をしたので、体がほぐれてきた。
⑬ ほころびる	[固く閉じたものが開く] 肩のところがほころびて、下着が見えている。
⑭ とぎれる	[途中で切れる] 今日、負けたので横綱の連勝記録がとぎれた。
⑮ ちぎれる	[細かく切れる/無理に切られる] 今日は寒くて、耳がちぎれそうですね。
⑯ ちぢれる	[細かく波打って縮まる] 彼女の髪の毛は、赤くて、ちぢれていた。
3. 副詞	
① 何かと	[いろいろ/機会がある度に] ナイフが一つあると、何かと便利だ。
② 何やら	[何かわからないが] 何やらキッチンからいい匂いがしてきた。
③ 何分	[何といっても/どうか] 何分学生なもので、予算がないんです。
④ いわば	[何かに例えて言うと] 彼女はいわば「クラスのアイドル」でした。
⑤ いわゆる	[一般で言われている] 彼はいわゆる「オレオレ詐欺」の犯人だった。
⑥ いわく	[～の言うことには] 部長いわく、「努力に勝るものはない」。
4. 名詞	
① 心得	[知しておくべき知識] 今、話した接客の心得を忘れないように。
② 心掛け	[普段の心の持ち方] 日ごろの心掛け次第で、成績も変わると思う。
③ 心構え	[心の準備] 地震に対する心構えはできていますか。
④ 心配り	[注意を払うこと] その店員の温かい心配りが忘れられない。
⑤ 心残り	[未練があること] 京都に行けなかったのが、心残りだ。
⑥ 手際	[ものごとの処理の仕方] 料理を作り慣れているから、手際がよかつた。
⑦ 手分け(する)	[一つの作業を分担すること] 三人で手分けして、部屋の中を探した。
⑧ 手入れ(する)	[状態を保つためにすること] 週末に庭の手入れをするのが趣味です。
⑨ 手回し	[前に準備しておくこと] 次の店も予約しておくとは、手回しがいいね。
⑩ 手加減(する)	[相手に応じて調節すること] 子供相手だったので少し手加減をした。

II. 基本練習 >>

1 連語 一緒に使う言葉を覚えよう。

例のように一緒に使う言葉を線で結びなさい。

(1) はなばなし・	・返事・成果	(2) いたましい・	・事件・事故
はかばかしい・	勘違い・迷惑	あさましい・	・発言・音楽
はなはだしい・	・活躍・経歴	いさましい・	・姿・根性
(3) なごやかな・	・動き・肌	(4) あくどい・	・演出・文章
なめらかな・	・坂道・カーブ	あざとい・	・子供・見つける
なだらかな・	・霧囲気・表情	めざとい・	・手口・業者
(5) 集中・会話・	・がちぎれる	(6) 結び目・ロープ・	・がほつれる
雲・鎖・手・	・がとぎれる	緊張・筋肉	・がほぐれる
髪・麺・葉・	・がちぢれる	糸・裾・髪	・がほどける

2 意味 意味の違いに気を付けよう。

□の中から適当な言葉を選んで、()に入れなさい。

(1) 心掛け 心配り 心残り

- ① そのホテルはきめ細やかな()とサービスで宿泊客から高い評価を得ていた。
- ② 日本にいる間に北海道へ行けなかったのが、唯一の()だ。
- ③ 普段の()が悪いのか、旅行中は大変なことばかり起こった。

(2) 手際 手入れ 手分け

- ① 肌の()を毎晩きちんととしておかないと、後で大変なことになる。
- ② ウエーターは()よくテーブルの上にコップを並べていった。
- ③ 職員全員で()して抗議の電話に応対した。

(3) いわば いわゆる いわく

- ① その医者(), 「薬は症状を抑えるだけで、病気を治すものではありません。」
- ② 沖縄のサンゴ礁は貴重なもので、()人類の宝と言ってもいいでしょう。
- ③ 彼女はそのころ定職に就いておらず、()フリーターをしていた。

(4) 何かと 何分 何やら

- ① 昨日、息子が()図書館から難しい本を借りてきた。
- ② 課長は若い社員の仕事ぶりをチェックして、()細かく注意をする。
- ③ 今後とも()お付き合いのほどよろしくお願ひいたします。

(5) うるんで くるんで ひるんで

- ① 引っ越し屋さんは家具を毛布で()運んでいた。
- ② 子供が運動会で一生懸命走っているのを見て、目が()しまった。
- ③ 普通ならば、相手の強さに()しまうところだが、彼はそうではなかった。

(6) はてる ばてる はける

- ① こんな暑い日に飲み物も持たずに出かけたら、誰だって()よ。
- ② 今ある在庫が()までは、新しく仕入れるのはやめておこう。
- ③ 国民はいつ()ともわからない政治家たちの権力争いに嫌気がさしていた。

(7) ねたむ ねだる ねばる

- ① アイドルグループのサインを()人込みの中に妹の姿もあった。
- ② 彼のプログラマーとしての才能を()者も少なくなかった。
- ③ 毎日コーヒー一杯で閉店まで()客がいて、店側は迷惑している。

(8) おごそか おろか おろそか

- ① タイでは古い伝統ある寺院を訪れ、私も少しほ()な気持ちになった。
- ② 自分の失敗を人のせいにするほど、私は()ではありません。
- ③ 趣味に時間を取られて、仕事が()になっては何にもならない。

3 用法 使い方に気を付けよう。

下線の言葉の使い方が正しい文には○、間違っている文には×を()に入れなさい。

また、間違っている場合には、下線の言葉に代わる正しい言葉を書きなさい。

- | | | |
|--|-------|-----|
| 例 彼にはまだ留学をするという <u>心得</u> ができていなかった。 | (×) | 心構え |
| (1) ゲームをしたら、学生たちの気持ちも <u>ほどけて</u> きた。 | () | |
| (2) いかにも人を泣かせようという <u>あくどい</u> 内容の脚本だ。 | () | |
| (3) 彼の英語は <u>なめらか</u> で、とても聞き取りやすかった。 | () | |
| (4) 転んで、ひどく足から血が出ていて、 <u>いたましかった</u> 。 | () | |
| (5) リードしたら、緊張が <u>とぎれて</u> 、結局試合に負けた。 | () | |
| (6) 私は初心者なんですから、 <u>手分け</u> してくださいよ。 | () | |
| (7) 彼はテロ組織から命を <u>ねだ</u> られている。 | () | |

III. 実践練習 >>

1. ()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。(1点×10問)

① 能力はあるが、経験は()から、まだ仕事は任せられない。

- 1 あさましい 2 いさましい 3 とぼしい 4 いやしい

② 彼のやり方はいつも()。

- 1 あくどい 2 けむたい 3 ひさしい 4 はかない

③ 後で詳しい話を聞きますから、今は()な流れを話してください。

- 1 おおまか 2 おろそか 3 ぞんざい 4 おごそか

④ 私の秘書は仕事の()がよく、日々感心させられる。

- 1 手柄 2 手際 3 手心 4 手腕

⑤ 親が自分の子供を殺すという()事件が起こった。

- 1 あいらしい 2 あさましい 3 いさましい 4 いまわしい

⑥ こんな変な問題、()やってられない。

- 1 はかばかしくて 2 ばかばかしくて 3 はなはだしくて 4 はなばなしくて

⑦ そんなに早くあきらめないで、もう少し()、契約が取れたのに。

- 1 こじれれば 2 ねじれば 3 ねばれば 4 まぎれれば

⑧ こんなかわいい赤ちゃんを見たら誰だって顔が()だろう。

- 1 ほぐれる 2 ほつれる 3 ほどける 4 ほころびる

⑨ 眼鏡をかけないと、()、何も見えない。

- 1 とぼけて 2 ほどけて 3 ぼやいて 4 ぼやけて

⑩ 会議が終わったばかりなのに、もうタクシーを呼んでくるとは、()が早い。

- 1 手入れ 2 手加減 3 手回し 4 手分け

2. _____の言葉に意味が最も近いものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。(1点×5問)

① 肌をなめらかにするというクリームを買ってきて付けてみた。

- 1 きらきら 2 かさかさ 3 すべすべ 4 ふさふさ

② 手入れさえしっかりしていれば、古い機械だって、まだまだ使えるんです。

- 1 アナウンス 2 ディフェンス 3 メンテナンス 4 ファイナンス

③ 自分で作ったクッキーをきれいな紙でくるんで、プレゼントにした。

- 1 たたんで 2 たるんで 3 つかんで 4 つつんで

④ 昼ご飯抜きだったので、午後はばててしまい、仕事にならなかつた。

- 1 かぶれて 2 くびれて 3 しごれて 4 くたびれて

⑤ 他人に対して常に心配りを忘れないことは、人間関係を築く上で大切なことです。

- 1 気配 2 交配 3 配合 4 配慮

3. 次の言葉の使い方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。(2点×5問)

① ひるむ

- 1 銅像は大きなシートにひるまれていた。
2 相手が大きいからといって、ひるむことはない。実力はこちらが上だ。
3 何度も見たドラマなのに、また感動して、ちょっと目がひるんでしまった。
4 中年になってきたせいか、最近、おなかがひるんできた。

② 何かと

- 1 友達にも手伝ってもらって、何かと卒論を完成させることができた。
2 何かとお世話になると思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。
3 ご用がございましたら、何かとお申し付けください。
4 事故で止まっていた電車が何かと動き出したようだ。

③ いわゆる

- 1 彼は学校で頻繁に問題を起こす、いわゆる不良だった。
2 いわゆることに彼は関心を持っている。
3 彼女の才能はいわゆる一億人に一人の才能だ。
4 先生のいわゆる通りに、勉強したら成績が上がった。

④ なごやか

- 1 電車の外にはなごやかな田園風景が続いていた。
2 両親に愛されて、彼はなごやかに育った。
3 テストが終った人は、なごやかに外に出てください。
4 契約更新の話し合いはなごやかに行われた。

⑤ はなばなし

- 1 計画ははなばなし進んでいないようだった。
2 日本の遺伝子の研究は、これまではなばなし成果を上げてきた。
3 あなたの言っていることは、はなばなし誤解です。
4 彼女のあまりにははなばなし服を見て、みんなぎょっとした。